

英語科学習指導案

令和4年5月25日(水) 第5校時 第6学年1組(プレイルーム) 指導者 高橋 洋介
Smith Gavin John

【単元】"Wonderful City, Maebashi"～留学生に前橋のおすすめの場所を紹介しよう～

考察	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
育成を目指す資質能力	- 前橋の魅力の発表をする際に用いる英語の音声や文字、英語表現、文構造、言語の働きについての知識 - 前橋の魅力の発表をしたり、音声で慣れ親しんだ英語表現を書き写したりする基礎的な技能	インドネシアからの留学生が前橋で楽しく生活できるように、発表をしたい前橋の魅力に応じて、英語表現の選択・組合せをし、英語を用いて相手に分かりやすく自分の考えを伝える力	英語を用いて相手に伝わるように工夫しながら、前橋の魅力を伝えようとする態度
子どもの実態	- これまでに、"crispy", "chewy"などの英語表現を用いて、日本の伝統的な食べ物の特徴を英語の音声で発表をできるようにってきている。 - 前橋の魅力の発表をする際に用いる、前置詞"in"+町の名前、助動詞"can"+動詞の原形、be動詞+形容詞などの文構造の理解は不十分である。	- 発表をしたい日本文化の魅力に応じて、"We have～." "We can～."の英語表現の選択・組合せをし、日本の伝統的な行事や遊びを伝えられるようになってきている。 - 前橋の魅力の発表をすることは、紹介したい施設や施設でできることに応じて、動詞や名詞、形容詞の選択・組合せをする必要があるため、自分の英語表現を伝えることに困難を感じる子どもが多い。	- これまでに、英語を用いて相手に伝わるように工夫しながら、日本文化の魅力を発表しようとしてきている。 - 考えを伝える相手の知りたい情報が明瞭でないために、改善点が見付からず、友達の話したことに質問をしようとしなかったり、質問をされても、その答えとなる英語表現を自分の発表に加えようとしなかったりする子どもが多い。
価値	- 総合的な学習の時間において、前橋の魅力を見付け、発信する学習をしているため、紹介したい施設や施設でできることについて思いをもてる。また、前橋のことを知らないインドネシアのバンドンからの留学生に、前橋の魅力の発表をすることで、前橋のことをもっと知ってほしいという思いを高めるのに適している。英語が公用語ではないインドネシアからの留学生に、英語を用いて伝えることで、英語を学習することの必要性を感じられる。さらに、バンドンの魅力について聞くことで、バンドンと日本の文化的な相違点に気付くことができる。 - ゲームを通して、ALTが話す施設を表す英語表現を繰り返し聞いて発音するため、英語の音声で施設の紹介をする技能を高められる。 - 英語表現を書き写して前橋の魅力を伝える「前橋おすすめスポットBOOK」を作ること、"We have a/an～in～Town.", "We can～."や、"It's～."などの文構造の理解を深められる。	- 前橋の魅力の発表をすることで、"We have a/an～in～Town.", "We can～."や、"It's～."などの英語表現の選択・組合せをして伝える力を高められる。 - 発表構想シートを用いてグループ内で英語表現を構想することで、友達同士で質問や助言をし合えるため、前橋の魅力の発表に応じた英語表現の選択・組合せができる。	- バンドンの魅力を紹介する留学生の動画で、「できること」「場所」「値段」などの留学生が知りたい前橋の施設についての要望を知ること、留学生の思いに伝えようとする気持ちを高められる。 - 前単元で自己紹介をした親しみのある留学生に前橋の魅力を伝えることで、分かりやすく前橋の魅力を紹介し、知ってもらいたいという思いをもてる。
見方・考え方	英語やその背景にある文化を捉え、インドネシアのバンドンからの留学生が前橋で楽しく生活するというコミュニケーションを図る目的、前橋の施設でできることや様子の発表をするという場面、状況及び相手の反応に応じて、英語表現や伝え方の選択・組合せをすること。		
今後の学習	6年「夏休みの思い出を伝えよう」において、"I played～. It was～."等の英語表現を用いて、夏休みにしたことやその感想の発表をする学習へと発展していく。		

指導と評価の計画

目標	インドネシアからの留学生が前橋で楽しく生活できるように、相手に伝わるように工夫しながら、前橋のおすすめの施設でできることや様子の発表をすることができる。			
評価 規準	(①知・技)施設やできること、様子を表す英語表現について理解している。 施設を表す英語表現を英語の音声で発音したり、できることや様子を表す英語表現を英語の語順で書き写したりしている。 (②思・判・表)インドネシアからの留学生が前橋で楽しく生活できるように、英語表現の選択・組合せをし、前橋の施設でできることや様子の発表をしたり、書き写したりしている。 (③主体的態度)友達やALT、留学生に伝わるように工夫しながら、英語表現を用いて前橋の施設でできることや様子の発表をしようとしている。			
言語 事項	We have a/an～park/amusement park/shrine/pool/restaurant/river/mountain/guest house in～Town. We can eat/see/watch/buy/hike/climb/enjoy/～. I like ～. It's/They're ～. It's ～yen.			
過程	時間	学習活動	指導上の留意点	評価項目＜評価方法（観点）＞※太字は「記録に残す評価」
つかむ	I	○留学生からの前橋の魅力を知りたいという要望やバンドンの魅力を伝える動画を視聴し、試しの活動を通して単元全体の課題（Unit Goal）をつかむ。 Unit Goal インドネシアからの留学生が前橋で楽しく生活できるように、前橋の魅力を分かりやすく伝えたり、「前橋のおすすめスポット BOOK」を書いたりできるようにする	○伝えられるようにになりたい内容やできるようにしたいことをもてるように、正田醤油スタジアムや臨江閣、るなばあく、ぐんまフラワーパークなどの画像を用いて、グループ内で発表をし合う試しの活動を設定する。	◇留学生が前橋で楽しく生活できるように、英語で伝えられるようにになりたい内容や分かりやすく発表をしたいといった、できるようにしたいことを発言したり記述したりしている。 ＜発言・Try シート③＞
	I	○施設を表す英語表現を用いた「マッチングゲーム」*1をし、"We have a/an～in～Town."を用いて、前橋の施設を紹介する。	○施設を表す英語表現の英語の音声と日本語の音声の相違点に気付けるように、ALTの英語とJTEの日本語の音声を交互に聞く機会を設定する。	◇施設を表す英語表現を英語の音声で発音している。 ＜行動①＞
追究する	I	○できることを表す英語表現を用いた「クレイジーマンキーゲーム」*2をし、"We can～"を用いて、前橋のおすすめの施設でできることを紹介する。	○できることを表す英語表現の英語の音声を繰り返し聞いたり発音したりできるように、できることを表す英語表現が書かれているゲームシートを用意する。	◇前橋のおすすめの施設でできることを表す英語表現を英語の音声で発音している。 ＜行動①＞
	I	○様子を表す英語表現を用いた「スピードゲーム」*3をし、"It's/They're～."を用いて、前橋のおすすめの施設の様子を紹介する。	○様子を表す英語表現の英語の音声と日本語の音声の相違点に気付けるように、ALTの英語とJTEの日本語の音声を交互に聞く機会を設定する。	◇様子を表す英語表現を英語の音声で発音している。 ＜行動①＞
	I	○留学生に前橋の魅力を伝える画像や資料を集め、発表をしたい内容に合わせて英語表現を決める。	○英語表現の選択・組合せをするための情報を得られるように、前橋の施設でできることを表す英語表現をまとめた表を用意する。	◇発表をしたい内容に合わせて英語表現の選択・組合せをし、前橋の魅力を紹介している。 ＜行動②＞
	I	○"We have a/an～in～Town. We can～. I like～. It's～."等を用いて、前橋の魅力を伝える。（本時）	○英語表現を加えて前橋の魅力を分かりやすく伝えるきっかけを得られるように、発表構想シートを用意する。	◇前橋の施設でできることや好きな物、様子、値段を加えて発表をしている。 ＜行動②＞
まとめる	I	○前橋の魅力を伝える英語表現を書き写し、「前橋おすすめスポット BOOK」を作る。	○前橋の魅力を伝える英語表現をペアで想起し、書き写せるように、四線入りの学習プリントと英語表現の見本を用意する。	◇発表をしたい前橋の魅力に合わせて、英語表現の選択・組合せをし、英語の語順で書き写している。 ＜学習プリント②＞
	I	○留学生に前橋の魅力の発表をする。	○前橋の魅力の発表をする伝え方の改善ができるように、発表前にグループ内で伝え合う機会を設定する。	◇英語の音声や語順、聞き取りやすい声の大きさや速さで前橋の魅力の発表をしている。 ＜行動①②③＞

*¹「マッチングゲーム」…ペアになり、一人が施設名の書かれたカードを、もう一人が町の名前の書かれたカードをめくって発音する。めくった施設が存在する町と一致していたらもらえる。神経衰弱と同じルールで行う。

*²「クレイジーマンキーゲーム」…さいころを振って止まったマスに書かれている英語表現を発音する。クレイジーマンキーが描かれたマスに止まったら再度さいころを振って出た目の数分戻る。すごろくと同じルールで行う。

*³「スピードゲーム」…グループになり、英語表現を順番に一人一人発音する。グループで全ての英語表現の発音をし終えるまでの時間を計る。友達同士で発音について助言し合いながら行う。

本時の学習（6／8時間目）

ねらい グループ内で英語表現を構想し、相手を替えて繰り返し伝えることを通して、留学生が知りたい情報を加えて、前橋の魅力の発表ができる。
 評価項目 前橋の施設でできることや好きな物、様子、値段を加えて発表をしている。 <行動②>

学習活動と子どもの意識	指導上の留意点
1 本時のめあてをつかむ。 ・泳ぐことを楽しめると伝えるときは、"We can enjoy swimming."と伝えるのだったな。 ・今日は、自分の発表に留学生が知りたい情報を加えて、前橋の魅力について分かりやすい発表ができるようになりたいな。（目的意識）	○前橋の魅力を伝える英語表現の英語の音声を想起できるように、大型モニターを用いて英語表現を提示し、A L Tの後に続いて発音するよう促す。 ○前橋の施設について詳しく知りたいという留学生の要望を想起できるように、留学生のメッセージ動画を提示し、内容を問いかける。 ○前橋の魅力を伝える発表に留学生が知りたい情報を加えるという本時の見通しをもてるように、J T Eが「様子」「値段」などの情報を抜いた大泉町の魅力の発表をするモデルを演示し、加えるとよい内容を問いかける。
めあて：留学生が知りたい情報を加えて、より分かりやすく前橋の魅力を伝えられるようになるう	
2 前橋の魅力の発表をする。 ・留学生に大崎釣り堀の様子が分かりやすく伝わるように、魚が釣れるとおもしろいから、"We can enjoy fishing. It's exciting."と伝えてみよう。その他に、どんな情報を加えることができるかな。 ・友達から"Can you eat fish?"と質問されたよ。釣った魚は、食べられるから発表に"We can eat fish."を加えてみよう。 ・今度は、"What can you fish?"と質問されたよ。マスが釣れるんだけど英語でなんて言うのかな。 ・マスは英語で"trout"と言うのだな。"We can fish trout."と言おう。 ・友達が紹介している豚肉のステーキの魅力は、とても大きそうだから、留学生にその大きさが伝わるように、"It's very big."という情報を加えてみてはどうか。 ・友達は、発表で好きな料理の値段まで言っていたな。大崎釣り堀では、釣った魚を塩焼きにしてもらって食べるのに、250円かかるから、"It's 250 yen."と伝えてみよう。 ・今日の最初に発表をしたときより、マスが釣れることや釣った魚が食べられること、塩焼きにしてもらうのに必要な値段を加えて分かりやすくなったな。（目的を達成した意識）	○好きな物や様子、値段を伝える際に必要な英語表現の発音を想起できるように、英語表現を問いかける。 ○話し手の発表に聞き手が英語表現を用いて反応をできるように、質問・返答の英語表現を提示し、A L Tの後に続いて発音するよう促す。 ○話し手が英語表現の改善点を自覚できるように、グループ内で前橋の魅力の発表をし、聞き手は、知りたい内容についての質問や加えられる英語表現についての助言をするよう促す。 ○留学生にとって自分の発表をより分かりやすくするために必要な英語表現を明確に認識できるように、聞き手に質問や助言された内容を基に、発表構想シートに必要な英語表現を書き加えるよう促す。 ○友達にした日本語の質問を英語で表現できるように、子どもが知りたい英語表現をA L Tの後に続いて発音するよう促す。 ○聞き手からより多くの質問や助言を得て、前橋の魅力の発表をより分かりやすくできるように、多くの人に発表をするよう促す。 ○「前橋の施設でできること」や「好きな物」「様子」「値段」を加えることで発表が分かりやすくなることに気付けるように、「前橋の施設でできること」などを加えて発表をしている児童のモデルの紹介をし、留学生の知りたい情報の有無を問いかける。 ○前橋の魅力の発表をする英語表現に自信をもてるように、「前橋の施設でできること」や「好きな物」などを加えて伝えている子どもを称賛する。 ○英語表現を改善して前橋の魅力の発表をした成果や改善点に気付けるように、「できるようになったことや分かったこと」「必要なこと」を視点として、T r yシートに記述するよう促す。 ○次時の学習で、聞き取りやすい声の大きさや速さで伝えるという見通しをもてるように、Unit Listを提示し、次時に取り組むことを問いかける。
3 本時の学習の振り返りをする。 ・いろんな英語表現を加えることができたので、大崎釣り堀を分かりやすく紹介できるようになったよ。 ・まだ、発表が止まってしまうときがあるから、止まらずに発表ができるようになって、留学生に伝えたいな。	